

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 街頭での交通当番に参加（年4回）地域の夏祭りに参加などしている。地域住民に呼びかけ、施設の夏祭りなどイベントに参加を得ている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域の民生委員複数、地域包括支援センター、家族などの参加を得て、年6回開催し、運営報告、行事案内、介護にかかわる様々なテーマ（身体拘束、虐待、施設の実践発表など）での資料配布、説明取り組みなど報告、意見交換などしている。夏祭りなど行事に参加呼びかけをし、利用者の状況、実際に体験し、議事に役立ててもらおう工夫、努力がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市介護保険課、生活福祉課などと日常的に連絡、報告など連携している。市の事業者講習会に参加、意見交換、情報収集をしている。地域包括支援センターとは、推進会議や、日常での連携など交流し運営に生かしている。市の介護相談員を受け入れ、ケアや運営に反映している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） <small>息元相の設置がある。</small> 施設訪問時、ケアプラン作成時、行事の参加時に意見要望の取入れをし、ケアに反映させている。毎月（個人別のおたより）発行し日常の様子を知らせている。全体の様子は「うぐいすだより」を年4回発行している。随時電話などでの連絡を行い情報共有、相談などしてケア、運営に反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	